

横浜市ののお知らせ



プラスチックごみの 出し方が変わります



お住まいの区によって、実施時期が異なります。

▲詳細は市 WEB へ

令和6年10月～

磯子区、旭区、泉区、
金沢区、港南区、栄区、
瀬谷区、戸塚区、中区

令和7年4月～

全市
18区

プラスチック資源の収集日に お出しいただくもの

「プラスチック製容器包装」の収集日が
「プラスチック資源」の収集日になります。



プラスチック製品



プラスチックのみでできたもの

プラスチック製容器包装



このマークが目印です

1つの袋でまとめてお出しいただけます



「プラスチック資源循環法」の施行により、新たに「プラスチック製品」についても「プラスチック製容器包装」と同様にリサイクルできるようになりました。今回の分別品目の変更は、プラスチックの焼却に伴い発生する温室効果ガスを減らすことを目的としています。脱炭素社会の実現に向けて、出来ることから取り組んでいきます。皆さんの御協力をお願いします。

資源循環局磯子事務所 Tel.761-5331

磯子区役所地域振興課資源化推進担当 Tel.750-2397

磯子センター 磯子地域ケアプラザ
磯子区社会福祉協議会
**いそご
ふれあいフェスティバル**



2024年

日時

9月29日(日)

おかげさまで
50周年!

10:00~15:00

磯子センターは今年開館50周年を
迎えます。

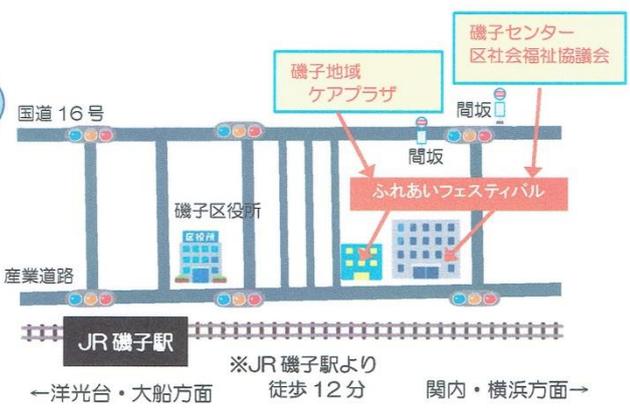
皆様のお越しをお待ちしています!

場
所
・
問
合
せ

磯子センター	TEL045-753-2861
磯子区社会福祉協議会	TEL045-751-0739
磯子地域ケアプラザ	TEL045-758-0180

**いそごまついと
同日開催!**

**⚠️ 駐車場および
自転車置き場は使用
できません。**



磯子区では、被災時の在宅避難を推奨しております。9月前半に資料を各戸に配布しますので、各ご家庭の目立つところに保存して下さい。

横浜市は「お家で避難（在宅避難）」を推奨しています！！

災害時も
普段に近い環境で
生活を送るために

磯子区
汐見台自治会連合会版



自宅に住める状態であれば、自宅のほうがストレスの少ない避難生活をおくれます。

慣れ親しんだお家で
ストレスフリー



プライバシーを
確保できる



ペットと一緒に
過ごせる



なぜ準備が必要なの？ 在宅避難のための準備を裏面でチェック！

家具の転倒防止対策をしましょう。

平成15年7月の宮城県北部を震源とする地震
(マグニチュード6.4、最大震度6強)では…

居間に行ったら、2段重ねの和ダンスの上だけ、2段目がテーブルを越えて、2mくらい吹っ飛んでいました。もうテレビは倒れる、人形ケースは割れる、本棚は倒れるで、足の踏み場もないほどでした。
転倒防止器具をつけていた家具だけは倒れなかったので、やっぱり全部にやっておけば良かったなと思いました。

東松島市 60代女性

出典：内閣府防災情報のページ-日前プロジェクト

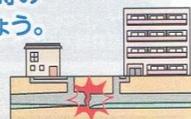
磯子区民の転倒防止など対策率：約 39%



ここも
要チェック
ポイント！

トイレパックを備えておき、災害時の
トイレ対策を万全にしておきましょう。

大地震が発生すると…
給排水管が損傷してトイレの水が流せないことや、
つまりが起り汚水が逆流して水浸しになることも



対策として

トイレパックを備えておきましょう！

どれくらい備蓄した方がいいの？

1人1日5回×最低3日分=最低15個

- 家族の人数分はあるか？
- トイレトペーパーの備蓄はあるか？



トイレ対策
はこちら▶



磯子区民のトイレパック備蓄率：約 38%

地域で活動したい方へ
必要なスキル(ヒントやコツ)を楽しく学べる講座です!!

受講生
募集

いそご 地域づくり塾 2024

地域活動
入門講座

3つの力をつけよう!

地域活動に活かせる「コミュニケーション」「ファシリテーション」「思いを伝える
プレゼンテーション」の3つの力を、グループワークを通して身につける講座です。



募集要項 磯子区民で同区内での地域活動に関心のある方、はじめてみたい方・全回参加できる方優先

定員 **20**名 参加費 **無料** 【開催日】①10/4(金)②10/11(金)③10/25(金)④11/10(日)⑤11/29(金)
【時間】10:00～12:15(11/10のみ9:00～16:00)

保育あり お子さんと一緒に通えます 【会場】磯子区役所、磯子区福祉保健活動拠点(磯子センター4階)

申込方法

窓口、電話、FAX、メール、郵送のほか、右のQRコードからも申し込みます。
お申込みの際は①お名前②年代③ご住所④電話番号⑤メールアドレス
⑥この講座をどこで知ったか⑦保育希望の方は人数と年齢を必ずご記入ください。



申し込みフォーム

申込メチ

申込・問合せ

いそご区民活動支援センター

令和6年9月13日(金)

TEL 045-754-2390 is-shienc@city.yokohama.jp

FAX 045-759-4116 〒235-0016 磯子区磯子3-5-1 磯子区役所7階

主催：磯子区役所 / 磯子区社会福祉協議会 /
NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク

開館日：祝日・年末年始を除く 開館時間：10:00～17:00



いそご地域づくり塾とは

少子高齢化や人口減少が進む中で、地域における課題は多様化、複雑化しています。こうした状況の中で、地域の実情に応じて課題の解決や地域づくりをすすめていくには、自治会・町内会をはじめとする地域で活動する様々な団体や人々、NPO 法人や企業などが連携して取り組むことが重要です。こうした取り組みを進めるために、専門家による講義や先進事例の見学・ワークショップ等での学び合いを通じて課題解決の手法や魅力づくりを進める力を養うための場が「いそご地域づくり塾」です。



昨年度受講生の声



『“地域活動”は地域の方達の孤独をなくすことに繋がる』
ことを講座で学び、地域活動への想いや深まりました。い
そご地域づくり塾で出会えた優しい仲間を支えられ、発達
が気かりなお子さんを子育てされている方を対象とした憩
いの場所作り『花カフェ』をスタートすることが出来ました。

有賀千祐さん

コーディネーター

NPO 法人 夢・コミュニティ・ネットワーク

「仲間づくり」をキーワードにだれもがいきいきと暮らせる社会をめざし、地域の人と共に、まちづくりの事業に取り組んでいます。コーディネーターとしての経験や市民活動の実践から得た情報をもとに、中間支援機関としてそれぞれの活動ややりたいこと・夢に寄り添い応援することで、地域の元気につなげています。



坂本寿子

時任和子



申込・問合せ

いそご区民活動支援センター

TEL 045-754-2390

FAX 045-759-4116

市連会 7 月 定例会 説明資料
令和 6 年 7 月 1 2 日
(公社)2027 年国際園芸博覧会協会

「GREEN×EXPO 2027」公式マスコットキャラクター名前決定及び 応援メッセージ付き公式ロゴマークの使用について【情報提供】

6 月 22 日に実施した「GREEN×EXPO 2027 開催 1000 日前 記者発表会」において、公式アンバサダーの芦田愛菜さんから、公式マスコットキャラクターの名前が発表されました。

また、GREEN×EXPO 2027 の更なる機運醸成のため、市民（個人、団体、教育機関等）の皆様のご活動においてご使用いただける「応援メッセージ付き公式ロゴマーク」を作成しました。

1 お願しいたいこと

【区連長】 ご承知おきください。

【地区連長】 地区連合定例会等で情報提供をお願いします。

【単位会長】 単位会長あて資料を送付します。定例会等で情報提供をお願いします。

2 公式マスコットキャラクターの名前決定について

名前 「トウクントウク」

<名前について>

人といろんな命が共鳴して、つながっている状態を表しています。

このマスコットを通して、人間が万物への想像力や調和の心をとりもどすことの大切さが広がってほしい、という想いを込めて名付けました。

<プロフィール>

はるか宇宙の彼方から、地球に憧れてやってきた 好奇心いっぱいの精霊、それがトウクントウクです。植物をはじめとした、この宇宙に生まれた 万物の気持ちに共鳴しているので、その想いを人間に伝えてくれます。地球がきれいだとうれしくなって花を咲かせて踊ったり、地球が汚れると悲しくなって元気がなくなったりします。自然破壊・環境汚染などさまざまな課題を抱えているこの星で、人間と自然をつなぐ決意をしたキャラクターです。

<参考>

公募期間 令和 6 年 3 月 19 日～4 月 8 日

応募数 6,076 件

<公式マスコットキャラクターに関する問合せ先>

(公社) 2027 年国際園芸博覧会協会

広報課 TEL 045-307-2031



3 「GREEN×EXPO 2027」 応援メッセージ付き公式ロゴマークの使用について

(1) 対象となる活動

- ア GREEN×EXPO 2027 に繋がる花緑や環境に関する活動。
- イ GREEN×EXPO 2027 の機運醸成に資するPRや応援の活動。

(2) 対象者

市民（個人、団体、教育機関など）

ただし、次の場合はご使用いただけません。

- ・特定の個人又は企業・団体の営利もしくは宣伝を目的とする場合
- ・暴力団による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律77号）第2条第2項に規定する暴力団又は暴力団の構成員と認められる者が関係している場合
- ・特定の政治活動、宗教活動を目的とする場合
- ・法令又は公序良俗に反する場合 など

(3) 応援メッセージ付き公式ロゴマークデザイン

下記一覧参照

(4) 使用範囲

承認された活動において

- ・申請者・団体が自己で使用するもの（名刺、封筒、会員証、活動ユニフォームなど）
- ・広報印刷物（活動を紹介するポスター・チラシ・ウェブサイトなど、会報誌、掲示板など）

※不特定多数に配布する頒布品や販売する商品にはご使用いただけません。

(5) お申込み等

ロゴマークの使用にあたっては、博覧会協会への申請が必要となります。
申請方法や使用ルール等の詳細につきましては、博覧会協会ホームページ
をご確認ください。

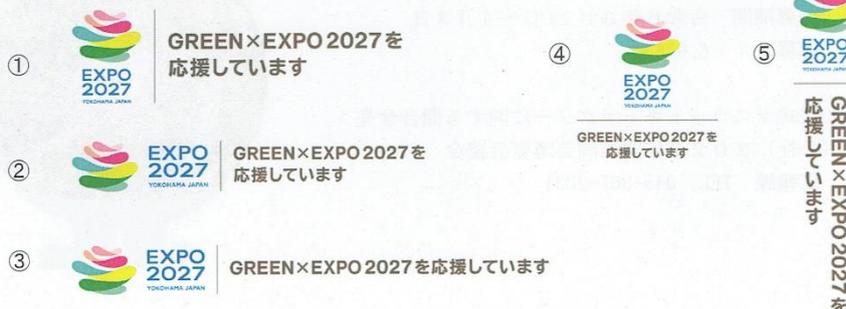


<応援メッセージ付き公式ロゴマークに関する問合せ先>

(公社) 2027年国際園芸博覧会協会 会場運営課 市民参加担当

TEL 045-307-2070 E-mail mlogo-shinsei@expo2027yokohama.or.jp

応援メッセージ付き公式ロゴマーク一覧





2027年国際園芸博覧会

開催期間：2027年3月19日(金) - 9月26日(日)

開催地：神奈川県横浜市

主催：公益社団法人
2027年国際園芸博覧会協会



磯子区人権啓発講演会

ことばとこころ

無料
300名
事前申込み
不要



みなさまは、「冬」と聞いて何を思い浮かべますか？
寒い、白、楽しい…など思い浮かべるイメージは一人ひとり様々です。
今回は、コピーライターとしても活躍する玉山さんをお招きします。
人権の制度や計画の説明はありません。
誰もが扱う、身近な「ことば」の話から、人権について考えてみませんか。

同時
開催

電通の社内人権啓発ポスター展

（株）電通が1988年から毎年制作している
人権ポスターをロビーに展示します。



日時

令和6年9月13日(金)

15:00～16:30(開場14:30予定)

会場

磯子公会堂

横浜市磯子区磯子3-5-1(磯子区総合庁舎)

講師

たまやま たかやす
玉山 貴康氏

(株)電通 クリエイティブディレクター/コピーライター

講師プロフィール

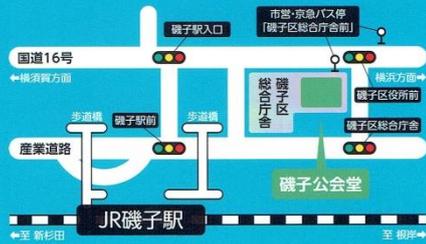
神戸市生まれ。同志社大学卒業後、91年電通入社。セールスプロモーション局配属後、32歳日前でクリエイティブ局に異動、コピーライター職に。これまで大手企業の広告キャンペーンを数多く手掛けるなか、ACジャパン「こたまでしょうか」「みんなでやれば、大きな力に」、東京都「STAY HOME 週間」など有事における公共広告にも携わる。また、男女平等参画推進みなと「DV防止パネル」、全国女性シェルターネットワーク「LOVE」、横浜市男女共同参画協会「STOP! デートDV写真展」など人権啓発のコミュニケーション活動にも関わる。



【アクセス】

●JR根岸線「磯子駅」下車 徒歩5分

※駐車場(有料)をご利用いただけますが、
できるだけ公共交通機関をご利用ください。



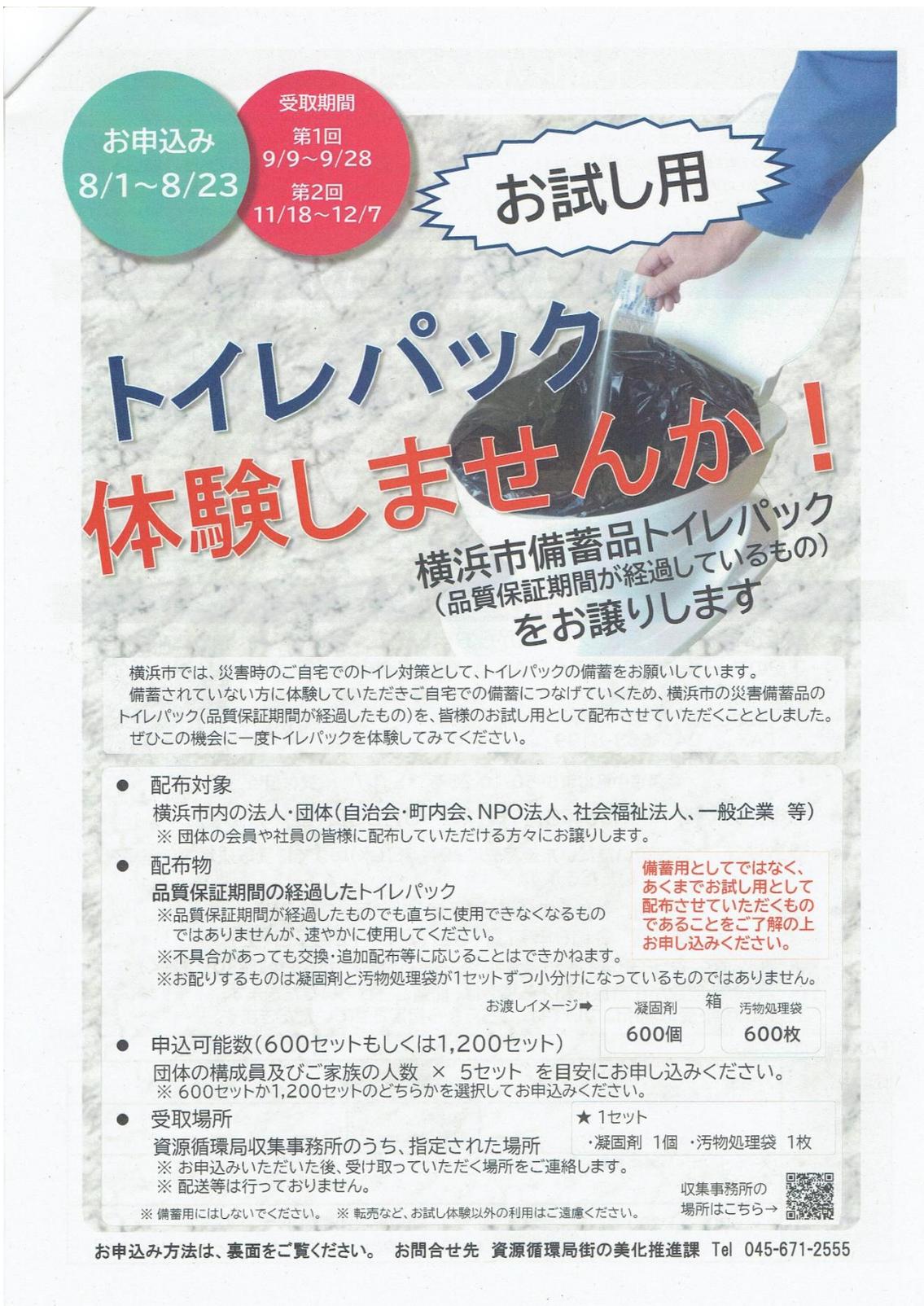
※一時保育を希望される方は、8月30日(金)までにお申し出ください。 ※要約筆記あります。

お問い合わせ

磯子区役所総務課：☎045-750-2311 ☎045-750-2530 ✉is-shomu@city.yokohama.jp

主催：磯子区役所

8月に申し込み受付がありますので、次期自治会長さんの方でご検討お願い致します。



お申し込み
8/1~8/23

受取期間
第1回 9/9~9/28
第2回 11/18~12/7

お試し用

トイレパック 体験しませんか!

横浜市備蓄品トイレパック
(品質保証期間が経過しているもの)
をお譲りします

横浜市では、災害時のご自宅でのトイレ対策として、トイレパックの備蓄をお願いしています。備蓄されていない方に体験していただきご自宅での備蓄につなげていくため、横浜市の災害備蓄品のトイレパック(品質保証期間が経過したものを)、皆様のお試し用として配布させていただくこととしました。ぜひこの機会に一度トイレパックを体験してみてください。

- **配布対象**
横浜市内の法人・団体(自治会・町内会、NPO法人、社会福祉法人、一般企業 等)
※ 団体の会員や社員の皆様に配布していただける方々にお譲りします。
- **配布物**
品質保証期間の経過したトイレパック
※品質保証期間が経過したものでも直ちに使用できなくなるものではありませんが、速やかに使用してください。
※不具合があっても交換・追加配布等に応じることはできかねます。
※お配りするものは凝固剤と汚物処理袋が1セットずつ小分けになっているものではありません。
お渡しイメージ⇒

凝固剤	箱	汚物処理袋
600個		600枚
- **申込可能数(600セットもしくは1,200セット)**
団体の構成員及びご家族の人数 × 5セット を目安にお申し込みください。
※ 600セットか1,200セットのどちらかを選択してお申し込みください。
- **受取場所**
★ 1セット
資源循環局収集事務所のうち、指定された場所 ・凝固剤 1個 ・汚物処理袋 1枚
※ お申込みいただいた後、受け取っていただく場所をご連絡します。
※ 配送等は行っておりません。
※ 備蓄用にはしないでください。 ※ 転売など、お試し体験以外の利用はご遠慮ください。

収集事務所の
場所はこちら→ 

お申込み方法は、裏面をご覧ください。 お問合せ先 資源循環局街の美化推進課 Tel 045-671-2555

トイレパックとは？

Q. トイレパックってなに？

断水や給排水の破損などの理由でご家庭のトイレが使えない時に、家庭のトイレなどに設置して使用する「凝固剤」と「処理袋」のセットです。使用後はジェル状になるものが多いです。

Q. どこで買えるの？

ホームセンターなどで購入できます。

Q. いくつ用意しておけばいいの？

最低でも「ひとり1日5回×3日分×ご家族の人数分」の備蓄をしましょう。

Q. 災害時、使い終わった後はどうやって処理すればいいの？

トイレパックだけを袋にまとめて、燃やすごみの収集日に排出してください。(今回配布するお試用は、黒い袋ごとの燃やすごみと一緒に半透明の袋に入れて排出してください。)

トイレパックの使い方

ステップ1



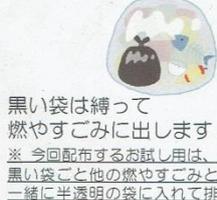
洋式便器に黒い袋をかぶせます

ステップ2



用を足したら凝固剤を振りかけます

ステップ3



黒い袋は縛って燃やすごみに出します。
※ 今回配布するお試用は、黒い袋ごとの燃やすごみと一緒に半透明の袋に入れて排出してください。
※ 固まらない場合もトイレには流さず、燃やすごみに捨ててください

ワンポイントアドバイス

- 「ステップ1」の便器に黒い袋をかぶせる前に、もう1枚袋をかぶせると、使用済みトイレパックの袋を捨てる時に、便器の水で濡れるのを防げます。
- 「ステップ2」の凝固剤を振りかけた後は、しっかりと混ぜるようにしてください。

お申し込み方法

- 横浜市電子申請・届出システムからお申し込みください →

下記のフォームにご記入のうえ、FAX、郵送によるお申込みも受け付けています。※右記ページは令和6年8月1日以降に閲覧いただけるようになります。

【お申し込み先】

FAX 045-663-8199

郵送先 〒231-0005

横浜市中区本町6-50-10 23階 トイレパック受付担当 宛



- お申込み期間 令和6年8月1日(木)～8月23日(金) ※ 必着
- 受取決定 ご指定いただいた連絡先に、9月4日(水)頃までに受取決定のご連絡をさせていただきます。
- 受取期間 第1回 令和6年9月9日(月)～9月28日(土)
第2回 令和6年11月18日(月)～12月7日(土)
(日曜日を除く、各日午前9時から午後4時 ※ 午前11時30分から午後1時30分を除く)
※ 全体の希望数が在庫数を超える場合は、抽選とさせていただきます。
※ 受取期間・受取場所については、こちらから指定させていただきます。

(FAX・郵送用記入欄)

団体名			代表者氏名	
団体住所			連絡先 電話番号	
決定通知 連絡先	(メールアドレス、FAX番号、郵送先 のいずれかをご記入ください)			
配布希望数 ※ どちらかに○を してください。	600・1,200 (単位:セット)	用途 ※ <input checked="" type="checkbox"/> がない場合は お譲りできません	<input type="checkbox"/> 団体の構成員・家族に配布します <input type="checkbox"/> 備蓄用としてではなく、お試用として取り扱います	

令和6年度 個別避難計画の取組について (横浜市災害時要援護者支援事業)

1 個別避難計画とは

災害が起きた時、避難をする際に支援が必要な高齢者や障害者ごとに、避難を支援する人や避難先等の情報を記載した計画です。法改正により、計画の作成が市町村の努力義務となりました。

2 令和6年度の取組

次のとおり、個別避難計画の作成を進めます。

(1) 作成対象者

- ① 洪水浸水想定区域(想定最大規模)または即時避難指示対象区域に居住する方
- ② 要介護3、4、5いずれかの認定を受けている方または身体障害者手帳が交付され、障害程度等級が1級である方

以上の条件をすべて満たし、個人情報の取扱い等の同意確認が取れた方のうち、
・ 独居等で支援者がいない方 ・ お一人で避難所等に移動することが困難な方
等の計画作成(早期着手)の優先度が高い方から計画作成に着手します。

(2) 作成方法

対象者を支援するケアマネジャー等(以下、福祉専門職という)の協力により、次頁の流れで作成を進めます。

個別避難計画は、災害時要援護者支援の取組を補完するものです。
各地域の皆様におかれましては、引き続き、日頃からの要援護者に対する「声かけ、見守り」などの、地域ぐるみで「災害から要援護者を守る」取組の推進にご協力をお願いいたします。

次頁あり

<個別避難計画作成の流れ>

横浜市 = 市

福祉専門職 = 専

事業フロー	役割分担	内容
1 対象者抽出	市	ハザード、身体、世帯状況等から対象者を抽出
2 対象者への 同意確認	市	1で抽出した対象者に「同意確認書」を送付し、「計画の作成」「個人情報の取扱い」等について同意を取る
3 福祉専門職による 計画の作成	市 専	計画作成(早期着手)の優先度を決定 優先度の高い対象者から、福祉専門職により計画を作成し、横浜市に提出
4 計画の確認	市	3で提出された計画の記載内容(避難経路等)を確認 必要に応じて福祉専門職に修正を依頼



【担当】

横浜市健康福祉局福祉保健課

電話：045-671-4056

Mail：kf-saigaiyengo@city.yokohama.jp

ビッグデータを活用した 交通安全対策プロジェクトのパッケージ化 ～「こども・交通事故データマップ」を公開します～

市内全域の小学生・中学生の交通事故の発生場所や事故の概要をGoogleマップで確認できる「こども・交通事故データマップ」を公開します。子どもの交通事故に特化して、多くの方が使い慣れているGoogleマップをベースに、操作のしやすさやわかりやすさを重視した地図として「見える化」します。

全市立小学校 340 校の、スクールゾーン対策協議会をはじめ、地域の方々や保護者の皆様などにも広くご覧いただき、「子どもの交通安全対策」の推進に活かしていきます。

また、横浜市では令和5年度より新事業としてこのマップを活用し、「子どもの通学路交通安全対策事業」を推進していきます。マップの公開は、本事業のスタートとなる取組です。

【掲載イメージ】



アイコンを選択すると、
事故の概要が確認できます

発生年	2021年
発生月	12月
発生日	17時台
曜日	月
発生場所	横浜市○○区○○町1丁目2番3号
事故形態	人対車両—その他横断中
道路状況	交差点/その他
種別	自転車乗用1
自転車	自転車乗用2
歩行者	

引用:Google マップ

こども・交通事故データマップはこちら



横浜市 交通事故データマップ 検索

※ なお、記事等で Google マップの画面を掲載する際は「引用:Google マップ」のクレジット表記をお願いします。

公開するマップの特徴

- ・ 市内全域の小学生・中学生の交通事故の発生場所や事故の概要を Google マップで確認できます。
- ・ 地図上のアイコンをクリックすると交通事故の概要が表示されます。
- ・ 交通事故箇所を Google ストリートビューでも見ることができます。
- ・ 神奈川県警察の交通事故データ(2017年から2021年までの5年間)をもとに作成しています。

■ 子どもの通学路交通安全対策事業の紹介ページを公開しています。

【公開先 URL】

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/anzen/kodomo_tsugakuro.html

横浜市 交通安全 検索

▼二次元コードはこちら



お問合せ先

道路局交通安全・自転車政策課担当課長 高橋 寛大 TEL 045-671-2294

「こども・安全安心マップ」をリリースします！

～こども・交通事故データマップに 新たに防犯情報も追加してリニューアル～

横浜市では、市内全域の小学生・中学生の交通事故の発生場所や事故の概要を Google マップで確認できる「こども・交通事故データマップ」を令和5年3月に公開し(別紙参照)、累計150万以上の閲覧がされています(R6.6時点)。通学路の安全を点検する際に、防犯情報も掲載してほしいとの要望を受け、「こども・交通事故データマップ」を強化し、声かけ・不審者情報を加えて見える化する「こども・安全安心マップ」を作成しました。

全市立学校505校をはじめ、地域の方々や保護者の皆様などにも広くご覧いただき、子どもの「交通安全対策」と「防犯対策」の両輪で、さまざまな角度から子どもの安全安心を守るための取組を推進していきます。

こども・交通事故データマップ



引用: Google マップ

New! 防犯情報



引用: Google マップ

こども・安全安心マップ



引用: Google マップ

交通事故情報は、神奈川県警察の交通事故データ(2019年から2023年までの5年間)から、また、防犯情報は、神奈川県警察より配信されるピーガルくん子ども安全メール(2023年)をもとに作成しています。

公開するマップの特徴

- ・小学生・中学生の交通事故の発生場所や事故概要を確認できます。
- ・地図上のアイコンをクリックすると交通事故の概要が表示されます。
- ・声かけ・不審者情報は、過去1年間の発生概要を町名単位で確認できます。

▼二次元コードはこちら



横浜市 こども・安全安心マップ 検索

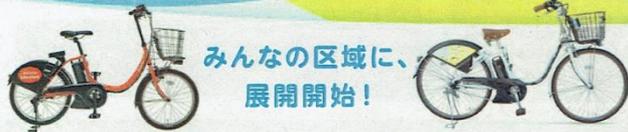
※ なお、記事等で Google マップの画面を掲載する際は「引用: Google マップ」のクレジット表記をお願いします

お問合せ先

(こども・交通事故データマップに関すること)	道路局 道路政策推進課長	金澤 英俊	TEL 045-671-2775
(学校での活用に関すること)	教育委員会事務局 学校支援・地域連携課長	大峽 誠	TEL 045-671-3239
(防犯情報に関すること)	市民局 地域防犯支援課長	丹羽 仁志	TEL 045-671-2601

横浜市 広域シェアサイクル事業 社会実験

いつでも、きがるに ‘シェアサイクル’で行こう!



みんなの区域に、
展開開始!

ちょっとそこまで。出先の移動。すぐに乗れて便利な自転車が、あなたの行動範囲を広くします。「シェアサイクル」というサービスは、市内各所にあるポートで電動アシスト自転車を借りて、返却は各サービスごとのポートであればどのポートでもOK! 駅から離れた場所や、車を使わない移動の場合、とっても便利なサービスです。横浜市広域で事業を展開しています。



*事業者が異なる場合、ポート間での貸し借りは出来ません。



横浜市におけるシェアサイクル事業について

横浜市では公共交通の機能補完や地域の活性化、脱炭素社会の形成等を目的に、協働事業者と連携して「横浜都心部コミュニティサイクル事業」及び「横浜市広域シェアサイクル事業社会実験」を実施しています。

事業の推進にあたっては、利用者の移動データやニーズ等をもとに道路や歩道、公園、自転車駐車場、地区センター等区民利用施設、商業施設などにサイクルポートを順次設置しており、現在、市内550箇所（磯子区内18箇所）のサイクルポートで約36,000人の皆様にご利用いただいております（令和6年4月末時点）。

サイクルポートの設置スペースについては随時募集しておりますので、自治会町内会館など候補地があれば、道路局道路政策推進課までお気軽にご相談ください。

中部区域



株式会社
ドコモ・バイクシェア

実施範囲図



重点展開区 横浜都心部区域

北部・南部区域



OpenStreet株式会社
(連携事業者)
ジネホルディング株式会社
江ノ島電鉄株式会社
株式会社エネファント
株式会社サンオータス

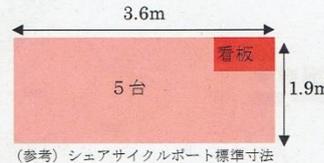


横浜市シェアサイクル事業HP

<シェアサイクルとは>

レンタルサイクルのように借りた場所に返す必要はなく、地域内に設置された複数のサイクルポートを相互に利用し、お出かけ先など、借りたポートと異なるところにも返却できる利便性の高い交通システムです。

3.6m×2m程度のスペースから設置ができ、環境に優しい移動手段の1つとして近年全国で導入が進められています。



自治会町内会館への設置例



公園内への設置例



集合住宅への設置例（プライムフィット富岡）

担当（問合せ）：道路局道路政策推進課

伊藤、寺本

TEL 045-671-3644

Mail: do-sharecycle@city.yokohama.lg.jp

著名人になりすまし勧誘 SNS広告で投資トラブル急増!

SNSで著名人の「投資情報を教えます」という広告を見て申し込んだ。「絶対に儲かる」などと勧められ、指定された個人口座に50万円を振り込んだ後、連絡が取れなくなった。

名前や写真を無断で使い、著名人が勧める投資話と信用させて、多額のお金を振り込ませる手口が増えています。

SNS上で勧誘を受けた場合は、まず疑ってみるようにしましょう。いったん振り込んでしまうと被害回復は困難なので、安易に投資資金を振り込まないようにしましょう。

⚠ 被害に遭わないために!

- ✓ 簡単に儲かるという話は信じない
- ✓ 個人名義の口座には振り込まない
- ✓ 著名人の公式SNSに「なりすまし」に関する注意喚起が出ていないか確認する



屏風ヶ浦地域ケアプラザ

ケアプラザニュース 7月号



発行者：横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ TEL(750)5411 FAX(751)2322 編集者：森田ひとみ 発行責任者：杉浦秀治

～ ケアプラザをご利用の皆様へ ～

日頃より当ケアプラザをご利用いただき、ありがとうございます。毎年のように暑さが増していく夏の季節となりました。散歩の途中や買い物帰りなどのちょっとした休憩タイムに是非ケアプラザにお寄り下さい。尚ご来館の際には状況に応じた感染症対策へのご理解、ご協力をお願い致します。



～ 事業・講座のご案内 ～

行政書士による 【 個別相談会 】

「相続や遺言の事が気になる」「自身や家族が認知症になったらどうしよう」等々心配事はありませんか？
個別相談会は行政書士によるプライバシーに配慮した気軽に相談できる個別の相談会です。



開催日：7月17日(水)
時間：13:30～16:05
場所：屏風ヶ浦地域ケアプラザ

※1組につき45分の個別相談です。

ご予約は電話又はケアプラザ窓口へ
予約申込電話番号:045-750-5311

参加費
無料

【 介護者のつどい 】

日々の介護の不安や悩みなどを介護経験のある方々と語り合うことで日々の不安を解消し、気持ちをリフレッシュしませんか。どなたでも自由に参加いただけますのでお気軽にお越しください。

開催日：7月25日(木)
時間：13:30～15:00
場所：屏風ヶ浦地域ケアプラザ

※今回は認知症の方の介護に携わっている方が対象です。

お申し込みは不要です

《 かがやきライフ講座 第3回 》

ヘルシーライフはまずお口から ～ フレイル予防講座 ～

身体の衰えは、歯や歯茎だけでなく口周り(舌、のどなど)の機能低下から始まるといわれています。誤嚥性肺炎の予防や災害時の歯磨きの豆知識など、お得な情報いっぱいの講座です。

開催日：7月23日(火)
時間：13:30～15:00
定員：20名(先着順)

参加費：無料
場所：屏風ヶ浦地域ケアプラザ
電話：045-750-5411
6月23日(日)より申込受付開始

《 親子で飾り切り教室 》

ウイナーの飾り切りを 親子で楽しく学びましょう！！

日本ハム(株)の協力で開催する、親子と一緒に楽しく学べる飾り切り教室です。育ち盛りのお子さんと保護者のかたに向けた食育についても学びます。

参加費
無料

開催日：8月18日(日)
時間：10:00～11:30
定員：10組(先着順)
対象：小学1年生～3年生の親子
協力：日本ハム株式会社

7月20日(土)より申込受付開始

*お申し込みはこちらから ▶▶



☆ 参加者募集のご案内 ☆



コロボックルの音あそび

ピアノ伴奏に合わせて体を動かしたり、
小さな楽器を使ってリズムをとったり、
親子で音楽を楽しみましょう。
8月は日曜日開催ですので、ご家族で
どうぞ！！

開催日)8月4日(日)
時 間)10:30~11:20
対 象)0歳~未就園児の親子
参加費)2人1組 300円
1名追加ごとに別途 100円
募集数)15組 7/1 受付開始



*お申込みはこちらから ▶▶



健康サポート体操

椅子に座って行う体操です。自宅でも
簡単にできる、肩こりや腰痛予防な
ど、筋肉を柔軟にする誰でも出来る体
操を行います。

開催日)8月5日(月)
時 間)10:00~11:00
対 象)地域の方

参加費)300円
募集数)15名 7/1 受付開始
持ち物)上履き・飲み物
動きやすい服装でお越し下さい。
申込先:045-750-5411(ケアプラザ)



★ 地域の活動紹介 ★

中原自治会 【中原自治会菜園収穫祭】

6月9日中原自治会菜園にて収穫祭が行われました。当日は少し曇りがちではありましたが、ジャガイモ掘にはちょうど良い天候となり、自治会会員(子供会、老人会)約70名の方々が参加されました。冒頭に中原自治会金子会長よりジャガイモ収穫に関する説明や食中毒についての注意事項、実際に収穫する際のパフォーマンスがあり、収穫祭がスタートしました。青少年部の方々のサポートもあり、大人の握りこぶしより大きいジャガイモも収穫でき、子供たちは大喜びでした。普段とは違う体験が地域で出来ることの大切さを感じながら、皆さんの笑顔が絶えない貴重な時間を一緒にさせていただきました。



こんなところに??ウシガエルが菜園に!!
子供達は興味津々、大喜びでした



貸室利用案内

貸室の利用には、団体登録が必要です。
団体登録は活動内容や利用目的によって
無料、有料、及び使用不可が決まります。
登録をする際には、「横浜市地域ケアプラ
ザ使用団体登録申込書」をご提出頂きます
ので、詳細はケアプラザ職員にお問い合わせ
下さい。

横浜市屏風ヶ浦地域ケアプラザ

〒235-0023 横浜市磯子区森 4-1-17
TEL:045-750-5411
〈休館日〉 毎月第2火曜日
年末年始 12/29~1/3
〈アクセス〉 屏風浦駅より徒歩5分

月曜日~土曜日 ※18時~21時の夜間の貸室利用がない場合は18時閉館となります。

<URL>

http://www.shinkoufukushikai.com/kaigo/care_plaza/byo_bu/byobu_home/byobu.html